

保護者の皆様へ

西宮市教育委員長  
井ノ元 由紀子

## 「あなたは一人じゃない」と伝えたい

様々なドラマを残し、ロンドンオリンピックが幕を閉じました。そして、夢や目標に向かって努力を重ね、全力でプレーした代表選手たちの笑顔や涙は、私たちに、多くの感動を与えてくれました。中でもインタビューを受ける多くの選手が、自分を支えてくれたすべての人々への感謝の気持ちを述べており、「人は決して一人ではない。誰かに支えられて生きている、誰かとつながって今の自分がある。」ということを感じる若者が増えていることを、本当に嬉しく思います。

今、社会のめまぐるしい変化が続く中、悩み苦しむ子ども達の姿が、連日のようにマスコミで取り上げられています。多くの未来を約束されたであろう子ども達が、自ら命を絶つという事件、保護者の皆様におかれましても、自分のことのように胸を痛め、我が子や我が子の周りにはいる子ども達に様々な思いを馳せられたことと思います。

不安や悲しみに沈んでいる子どもたちは、自分に自信が持てず、自分の中にあるすばらしい宝や可能性が見えなくなってしまうことが多いのです。自分の尊さが分からないから、周りの人たちの尊さも分からなくなり、人を傷つけてしまうのだと思います。

自分は一人ではない、自分を分かってくれる人がいるという安心感に包まれ、自分の中にも宝がある、自分も誰かの役に立てる等、自分自身がどれだけ素晴らしい存在であるかと気づいたとき、子ども達は自ら立ち上がり、きっと成長を始めることと思います。

そのために、今私たちにできること、それは、子ども達の周りにはいる私たち大人が温かくつながり、信頼し合い、学校、家庭、地域が連携して子どもを支え合っていく社会、心を育む社会を作ることではないでしょうか。

こうした温かな社会やつながりが、学校を中心としたそれぞれの地域社会で築かれていきますことを心から願っています。あわせて、西宮に学ぶすべての子どもたち、西宮から巣立つすべての子ども達が、笑顔の日々、人生でありますことを、心からお祈りしています。